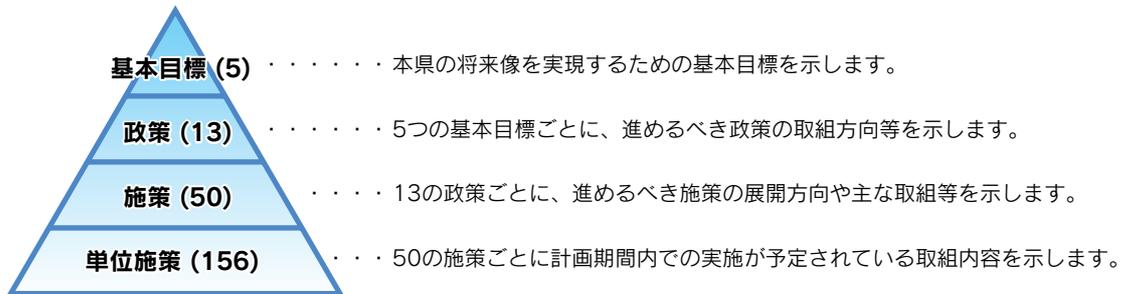


第2章 基本政策

第1部で示した“とちぎ”づくりの基本姿勢のもと、本県の将来像である「活力と美しさに満ちた郷土“とちぎ”」を実現していくために、時代の潮流や本県の将来展望・発展可能性を踏まえ、県民生活を支える5つの視点から捉えた、私たちの目指す基本目標を設定します。

基本政策では、この5つの基本目標のもと展開される政策の目標及び施策ごとの目標や主な取組、目標達成のために期待される主な主体の役割等を示します。



(※概要版では一部省略しています。)

各施策の読み方

- ① 県民の皆さんとともに目指す施策の目標を明らかにしています。
- ② 施策の目標を実現するために、計画期間内に重点的に取り組む特徴ある取組を、各単位施策(青字)ごとに○印で示しています。
- ③ 施策の展開を具体的に表すイメージ写真やイラスト等を掲載しています。

政策11 多様な能力をはぐくみ、心豊かでたくましい青少年を育成する

【目標】 持てる能力や個性を最大限に発揮して、次の時代を切り拓くことができる、自ら学び考える力を身に付けた、心身ともに健全で自立した青少年を育成する。

III 学ぶ力をはぐくむ教育の充実

【施策の目標】 児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図り、学ぶ意欲や思考力・判断力、自ら課題を解決する能力を育成できる環境を整備します。

基礎的・基本的な学力の向上

- 少人数学級の推進
- 補足的な学習や発展的な学習の推進
- 家庭学習の習慣化の推進

特別支援教育の充実

- 発達障害児の支援のための体制整備
- 養護学校の機能強化検討

教員の資質向上と適正配置

- 教員の初任者研修などの研修の充実
- 適正な教員評価の実施

学校施設・設備の充実

- 県立学校の耐震化を含めた計画的な改修

基礎的・基本的な学力を構成する概念図

主体	期待される主な主体の役割
家庭	○学校教育と連携した家庭での学習環境の充実
県民・地域	○講師等としての協力
学校	○一人ひとりの学習状況に応じた指導の充実 ○わかりやすい授業の提供 ○家庭や地域との連携強化
県・市町村	○個に応じた指導を充実するための教員の適正配置 ○教員の資質向上のための研修等の充実 ○学習しやすい学校施設環境の整備

④ 施策の目標を達成するため県民の皆さんや企業など様々な主体に期待される役割や行動を示しています。

⑤ 文章中で「※」を付記した用語は、巻末に解説を掲載しています。

『とちぎ元気プラン』政策体系

将来像

基本目標

政策

施策

活力と美しさに満ちた郷土どちぎ

